

参加募集

膵臓がんのペプチドワクチンの治験

**ご参加
いただける方**



治験とは、患者さんにご協力いただいて、新しいお薬の有効性（効果）と安全性を確認するための臨床試験です。

- 膵臓がんと診断された方
- 標準的な治療法（ゲムシタビン塩酸塩（商品名：ジェムザール）による治療）またはテガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤（商品名：TS-1）による治療によって効果がなかった方
- 20歳以上で85歳以下の方
- 白血球の型が一定の条件を満たす方（札幌医科大学附属病院で血液検査を行います）
- 週1回札幌医科大学附属病院に通院可能な方

- ・ご参加いただくには、上記以外にもいくつかの条件がございます。
- ・同意をいただいても、検査等の結果によってご参加いただけない場合もあります。
- ・治験に参加していただく患者さんのプライバシーにかかわる個人情報は、一切公表されません。
- ・治験にご参加いただく場合、治験薬に関しては研究費から支払われますが、一般検査等の費用などは健康保険を用いた自己負担となります。

試験期間：2013年10月～2016年12月（予定）

この治験の内容について、詳細をお知りになりたい方は、下記の問い合わせ先へお問い合わせ下さい。

問い合わせ先：TEL011-611-2111（代表） 内線 2691
札幌医科大学医学部病理学第一講座 鳥越 俊彦
受付曜日：月～金曜日 受付時間：9:00～17:00
実施診療科：札幌医科大学附属病院第1外科
治験責任医師：水口 徹





ししんけいえん

視神経炎（ON）と診断された方へ

当院では、視神経炎を対象にした

ちけん

治験に参加ご協力いただける方を募集しています。

★対象

視神経炎と診断された20～79歳の方（性別不問）

※一般的な治療（副腎皮質ステロイド剤）では治りにくい視神経炎の方を対象としています。

医師の診察を行い、治験に参加できるかを確認させていただきます。

場合によっては、参加できないことがございますので、あらかじめご了承ください。

★治験薬

点滴注射のお薬です。

★治験スケジュール

定期的に来院していただき診察および検査を行います。また、治験薬の点滴注射期間中は入院していただきます。（参加期間は治験参加の同意後、約12～18週間）

★その他

治験期間中、視神経炎に対する治療に必要なお薬とすべての検査や画像診断の費用は、製薬会社が負担します。また、来院する際の交通費などの一部として、協力費が支払われます。

参加希望の方あるいは詳しい説明をお聞きになりたい方は、以下の相談窓口に、お気軽にお申し出ください。



治験とは・・・

「治験」とは「くすりの候補」が厚生労働省に「くすり」として認めてもらうために、患者様や健康な方に協力していただき、効き目や安全性を調べ、それが本当に治療薬として使えるかどうか確かめる試験のことを治験といいます。

治験は十分な説明を受けた上で進められ、参加するかどうかはご本人の自由な意思で決めることができます。また、参加しても途中でご本人の意思でやめることができます。

【実施診療科】 眼科

【連絡先】

札幌医科大学附属病院 眼科

治験責任医師 橋本 雅人

電話：011-611-2111 内線3435(教室) 夜間・時間外 内線3445(7階北病棟)